

「夏までに」戦争法案 長幕統

昨年12月、米軍に成立約束

仁比氏、内部文書示し追及

自衛隊トップの河野克俊統合幕僚長が2014年12月の総選挙直後、米軍に対して戦争法案の成立時期を「来年夏までに」と伝達していたことが、2日の参院安保法制特別委員会でも明らかになりました。日本共産党の仁比聡平議員が独自入手した統合幕僚監部の内部文書「統幕長訪米時の（ママ）おける会談の結果概要」について「をもとに暴露したものです。仁比氏は「国安法制特別委員会」で明らかにしました。↓関連②③面

参院安保特

同文書によれば、自衛隊は、安倍晋三首相が4月末の米上下両院合同会議で「この夏までに」の法案成立を表明した半年近く前から、米側に法案の成立時期を示しています。小池晃副委員長が8月11日の同特別委員会で暴露した統幕内部資料（戦争法案の8月成立を前提にした運用計画を記した文書）に続いて、国会も国民も無視した自衛隊の暴走、対米従属の実態が再び明らかになりました。

文書は、河野氏が14年12月17日から18日にかけて米国防総省や米軍高官7氏と相次いでおこなった会談の概要です。同24日に提出され、文書には「取扱厳重注意」と記されています。



河野克俊「比聡平議員」2日、参院安保法制特委

再び 実態の暴走 自衛隊

それによると、河野氏は12月17日のオディエルノ陸軍参謀総長との会談で、戦争法案について「予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と問われ、河野氏は「現在、ガイドラインや国安法制について取り組んでいると思うが、予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と答えています。

河野氏は「現在、ガイドラインや国安法制について取り組んでいると思うが、予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と問われ、河野氏は「現在、ガイドラインや国安法制について取り組んでいると思うが、予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と答えています。

河野氏は「現在、ガイドラインや国安法制について取り組んでいると思うが、予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と問われ、河野氏は「現在、ガイドラインや国安法制について取り組んでいると思うが、予定通りに進んでいるか？何か問題はあるか？」と答えています。

オディエルノ
陸軍参謀長

河野統幕長

統幕長訪米時の会談結果概要

仁比氏が暴露した内部文書について中谷元・防衛相は「いかなる資料が承知していないのでコメントすることはできない」と答弁。仁比氏は、内部文書の中谷防衛相に手渡し、文書の存在を確認して委員会に正式に提出するよう求めました。